

## 第3回臨時会(5月1日)

### 議員提出議案

#### 赤羽直一議員に対する議員辞職勧告決議…可決

(提出議員…染谷和博ほか4人)

〔内容〕本会議の議案採決中という重要な場面で不適切な行為に興じていた赤羽直一議員に対し、市民の負託と信頼を大きく裏切る行為として、速やかな議員辞職を勧告するもの

#### 根岸議員…賛成

市民からの信頼で成り立つ議会において、市民生活に直結する議案審議に真剣に向き合うのが自然な心構え。採決中という重要な場面でのスマホゲームは、市民の負託と期待を裏切り、議会の信頼を根本から損なう重い行為。辞職勧告に法的強制力はなくとも、議会としての明確な意思を示し、市民への説明責任を果たすために今回の措置は必要。

#### 落合議員…賛成

全国に先駆けた議会改革を進める中、約800億円の予算採決という重責の場で不適切な行為に興じていた事実は、築き上げた信頼を根底から覆すものであり、極めて遺憾。また、大人がルールを破り、議会を軽視する姿を子どもたちに見せることは、教育上、悪影響で許されない。議員一人一人が襟を正し、今こそ議会として高い自浄努力を示すべき。

#### 加増議員…賛成

議会改革度上位を誇る取手市議会において、最も重要な議案採決中にスマホゲームに興じた行為は誠に遺憾。住民の負託を受け誠実に職務を行うとした地方自治法や、議会の責任を定めた議会基本条例に反し、議会運営の秩序を乱すもので決して許されない。一議員の問題にとどまらず、議会としての姿勢と品位が問われている。

### 辞職勧告決議案可決後の経過

令和8年第3回臨時会において、赤羽直一議員に対する議員辞職勧告決議案を、採決に参加しない山野井議長と赤羽議員を除く全議員の賛成により可決しました。本決議には法的拘束力がないため、山野井議長から赤羽議員へ議員辞職の意思確認を行ったところ、赤羽議員からは「決議を重く受け止めて自らの行動を徹底的に改め、引き続き職責を全うしたい」との意向が示されました。

## 議員8名の招集請求により、臨時会を開催 ～辞職勧告決議などを審議～

### 第3回臨時会の招集

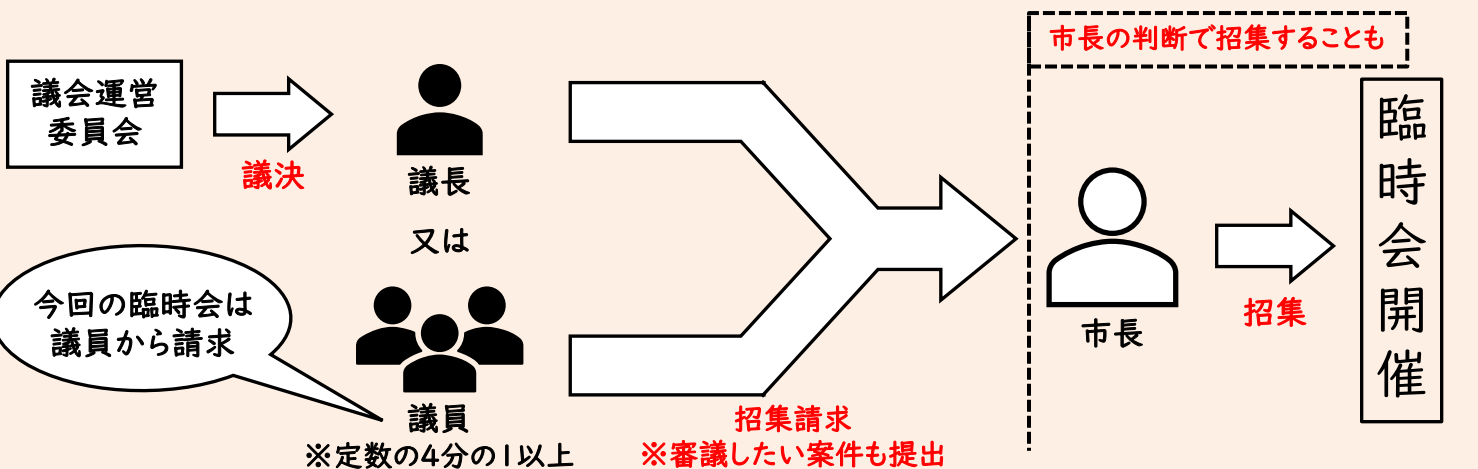
令和8年第3回臨時会を、議会運営委員である議員8名の連名による招集請求を受け、市長の招集により開催しました。今回の臨時会では、議員から提出された意見書案および辞職勧告決議案と、市長から提出された議案について審議が行われ、特に辞職勧告決議案については活発な議論が交わされました。結果として、市長から提出された議案を含む全ての議案が可決・承認されました。

### ☀ 定例会と臨時会について

- ・定例会  
定期的に年4回招集される議会  
※取手市議会では、おおむね3・6・9・12月に開催します。
- ・臨時会  
必要に応じて、あらかじめ示された案件を審議するために招集される議会

### 臨時会招集の仕組み

※例外を除いて市長が招集します



## 第2回定例会(6月5日～19日)

### 市長提出議案

#### 令和8年度一般会計補正予算(第1号)…可決

〔内容〕新川第1排水機場除じん機スクリーンの老朽化に伴う交換工事、放課後子どもクラブ業務のデジタル化、市役所窓口および電話受付時間変更に伴う備品購入、生成AIを活用した英語学習アプリケーションなど

#### 久保田議員…賛成

稼働から35年が経ち老朽化した新川第1排水機場除じん機の改修工事は、激甚化する気象災害から市民の生命と財産を守るために不可欠。また、放課後子どもクラブ業務のデジタル化は、単なる効率化にとどまらず、子どもの安全や保護者の利便性向上、支援員の職場環境改善の推進など、子どもまんなか社会の基盤を築く重要な事業。

#### 岡口議員…賛成

市役所の窓口時間短縮に伴う対応は、時間外の音声案内導入や丁寧な周知など、市民の不安を解消し安心して利用できる環境整備への投資として評価。また、生成AIを活用した英語学習アプリの導入は、国の交付金で財政負担を抑えつつ、子どもたちの未来を見据えた重要な教育投資である。

### 議員提出議案

#### 中東情勢に伴う燃料油等の安定供給確保と更なる地域経済支援を求める意見書…可決

(提出議員…杉山尊宣ほか6人)

〔内容〕中東情勢に伴う燃料油等の価格高騰から国民生活と地域経済を守るため、燃料価格高騰対策や、中小企業や生活基盤を支える分野への早急な支援などを国に求めるもの

#### 加増議員…賛成

イラン攻撃に伴うナフサショックは製品の不足や高騰を招き、幅広い分野の仕事や暮らしに甚大な影響を与えている。しかし、政府の補正予算は予備費の積み上げ等にとどまり、不安の払拭には極めて不十分。高齢者世帯は年金収入が変わらないのに物価が高騰し、苦しんでいる。国による迅速で実効性のある対策の実施や、消費税の速やかな減税が強く求められる。

#### 金澤議員…賛成

加増議員の討論における「年金収入が変わらない」との発言に対し事実誤認を指摘する。令和8年度の年金額は、国民年金で前年度比1.9%、厚生年金で前年比2%増となっており、4年連続の引き上げが実施されている。したがって、年金収入に変化がないとする主張は事実と異なる。

#### 殺傷能力のある武器の輸出禁止を求める意見書…可決

(提出議員…本田和成ほか1人)

〔内容〕現行制度を見直した上での殺傷能力のある武器の輸出禁止、過去の原則に立ち返った厳格な武器の輸出制限、非軍事分野での国際貢献を進めるよう、国に求めるもの

#### 根岸議員…賛成

日本は憲法の平和主義に基づき武器を輸出しない方針を守ること、平和国家として国際的信頼を築いてきたが、近年の政府による武器輸出制限の緩和と殺傷能力のある武器の輸出容認は、戦争への直接加担につながる平和主義の理念を放棄する行為。軍事力ではなく、非暴力の平和貢献こそが真の国際貢献。

#### 佐野議員…賛成

安全保障環境の変化を背景に防衛装備品の海外移転に関する制度見直しが進む一方、慎重論も根強く存在する。本意見書は、殺傷能力のある武器の輸出に慎重な対応を求めるとともに、平和国家としての在り方を改めて議論することを国に求めるもの。国の根幹に関わる重要課題だからこそ、議論を尽くし慎重な判断を行う必要がある。

◆各議員の一般質問については、市の議会報ホームページをご覧ください。

市議会だより「ひびき」

検索



取手市議会だより「ひびき」第261号  
(令和8年7月15日発行) 一般質問ページへの二次元コード

#### 本田議員…賛成

武器輸出制限が閣議決定で次々と緩和され、5類型完全撤廃に至る現状は国会軽視であり議会制民主主義の形骸化といえる。輸出された武器が同盟国の軍事行動等で人命を奪う事態は現実味を帯びており、平和国家としての日本の国際的信頼を失墜させかねない。議論が不十分なまま進む政策転換に対し、国へ反対の声を上げるのは地方自治の本義である。

5類型…武器の輸出を認める対象として設定されていた、救難・輸送・警戒・監視・掃海の5つの分野のこと

#### 遠山議員…賛成

政府は武器輸出の解禁を安全保障や経済成長のためと説明するが、これは日本を国際紛争の利益をむさぼる国家へと墮落させる道。軍需企業が潤う一方で、国民は物価高で増税や社会保障の切捨てを押しつけられる。国際紛争を助長しないという平和国家の歩みに逆行する武器輸出は即刻やめるべき。